平成２３年１２月１５日

一般社団法人愛知県認知症グループホーム連絡協議会
代表理事　永田裕之様

愛知県健康福祉部高齢福祉課生きがいグループ班長

「介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修」に係る質問事項等について（回答）

日頃は、本県の高齢者福祉行政の推進に、御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成２３年１２月２日に御提出いただきました文章に係る回答等については、下記のとおりとなります。御理解いただきますようお願いします。

記

○質問事項①～③に対する回答

①　平成２３年度は、原則として介護職員と看護師をペアで募集する形としましたが、看護師が勤務していないグループホームが、医療連携加算を取得している場合、該当となる訪問看護ステーション等の看護師が応募することも可能であるとさせていただいておりました。周知が行き届いていない点おわびいたします。

②　研修参加者については、介護福祉士等有資格者に限定するものではありません。

③　講義、演習、実地研修の一連の研修を受講することが必要であり、自施設の看護師の指導だけで認められるものではありません。

なお、④～⑥のご意見につきまして、今後の事業展開の参考とさせていただきます。

今年度は、国から正確な情報がなかなか入らないばかりか、国関係通知の発出も遅れていたため、非常に短期間で事業準備をしなければならなかったため十分な対応も出来ず、関係者の方々には御不便をお掛けすることになってしまい、大変申し訳なく思っております。

平成２４年度以降は、民間の法人等も要件を満たせば登録研修機関として当研修を実施することが可能となるため、今年度よりは柔軟な対応が可能になることが想定されます。

県としても、国との連絡をより密にしながら、今後の研修体制の整備を進めてまいりますので、御理解いただきますようお願いします。

担　当　　生きがいグループ
電　話　　０５２－９５４－６２８５（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）